

▶問合せ 学校教育グループ ☎079(435)0545

ありがとうございました!!

# 地域で学ぶ『トライやる・ウィーク』

コロナ禍で昨年度は実施できなかった5日間の事業所体験ですが、今年度は事業所のご理解とご協力により無事に実施することができました。町内の両中学2年生346人にとって、11月8日~12日の5日間は、何事にも代え難い貴重な体験になりました。

生徒たちは、この体験を通して、働くことの大切さや厳しさ、人のために役立つうれしさや達成感など、多くのことを学びました。また、このような状況の中で実施したことや、地域の方々とふれあうことで、共に生きる心や感謝する心を例年以上に育むことができたと思います。

ご協力いただきました事業所の皆さま、温かいお言葉がけをいただきました地域の皆さま、本当にありがとうございました。また、保護者の皆さまもご支援・ご協力ありがとうございました。



## トライやるの「トライ」とは?

「トライ」の名称は「挑戦する(トライ)」とともに「学校・家庭・地域社会の三者(トライアングル)」の意味が込められています。



**トライやる・ウィークの趣旨** 心身ともに大きく成長する時期にある中学生たちが、主体性を尊重した様々な活動や体験を通して、豊かな感性や創造性などを自ら高め、他者と協力・協働して社会に参画する態度や自ら考え主体的に行動し問題を解決する能力の育成をねらいとしています。

## ご協力いただいた事業所一覧(敬称略)



- 味処 いりふね
- アスカ貿易
- イトヨーカ堂明石店
- 石ヶ池公園パークセンター
- うまいもん横丁(加古川別府店)
- Aプライス(加古川別府店)
- NBS 西日本
- スポーツクラブ21はりま
- 王子商店(八百屋)
- オートボックス(べふ店)
- 加古川市消防本部東消防署
- カフェクラフト
- 加古郡リサイクルプラザ
- 季節料理 和おん
- ココカラファイン ドラッグストア ライ
- フォート本荘店
- 神戸トヨペット 加古川店
- ハンプティーダンプティー保育園
- 純和牛ステーキおおくぼ(ステーキハウ
- スおおくぼ)
- シルバー人材センター
- 真光クリーニング
- キューピットこども園
- コープこうべ播磨
- 西部コミュニティセンター
- セブンイレブン(平岡町山之上店)

- セブンイレブン(播磨東本荘店)
- DCM ダイキ(別府店)
- たなか動物病院
- CHIAKI ほおずき播磨
- 播磨町中央公民館
- デイサービスセンター・和の花
- てらお整骨院(リハビリトレーニング
- センターはっする、元気が一番)
- トーホーストア(BiVi 土山店)
- 東播自動車教習所
- 内藤ユニフォーム
- 南部コミュニティセンター
- 南部子育て支援センター
- 野添コミュニティセンター
- 蓮池こども園
- 蓮池小学校
- 蓮池幼稚園
- はっぴーの家はりま
- パティスリー KuRi(BiVi 土山駅前店)
- 播磨宮繕
- 播磨小学校
- 播磨町漁業協同組合
- 播磨町郷土資料館
- 播磨町健康いきいきセンター
- 播磨本荘郵便局
- 播磨中央こども園
- 播磨西小学校
- 播磨西幼稚園
- 播磨町役場
- 播磨町商工会
- 播磨南小学校
- 播磨保育園
- 播磨幼稚園
- 兵庫県立考古博物館
- しまむら二見店・アベイル二見店
- 富士プレート
- フランス菓子工房 播磨町店プロワ
- エスト
- 文具店 西条堂
- BABY MAPLE(着付けなど文化体験)
- 兵神ファーム
- 北部子育て支援センター
- 松井食品
- 松岡建築事務所
- マルアイ(播磨店)
- マルアイ(城の宮店)
- 民生
- 森岡楽器 加古川店
- やぎ楽器 東加古川店
- 洋食のまなべ(播磨店)
- 横山ファーム
- らーめん八角(播磨本店)
- ラーメンまこと屋(加古郡播磨店)
- リカーショップ 中作
- Roof(播磨町 office)
- LASSIC HARE(土山店)
- Location hair story
- ローソン(平岡町中野店)

# 郷土に尽くした苦勞人庄屋

## うめたに しちえもん きよまさ 梅谷七右衛門清政 5

9月号にも紹介しましたが、享保6年(1721)に清政は古宮組の大庄屋代になりました。

この間、組の百姓からは慕われ、藩からもたびたび褒美の言葉をいただいています。

そして7年後の享保13年(1728)、大庄屋代の役目を返上することを藩に申し出たところ、藩主はとてもそれを惜しみ、「せめて病身の西本庄村庄屋甚左衛門に代わって東と西の本庄村の庄屋を兼ねよ」との命令を下し、しばらくは両本庄村の庄屋を兼務することとなりました。



▲無量壽院 三界萬靈地蔵尊  
寛保3年(1743)  
町指定文化財  
温顔と足をくずした半跏趺坐に特色があります。

## 質素な私生活

このように世間からも重んじられ、尊敬される立場に立った清政ではありましたが、私生活においては大変に質素でした。清政は、家ではいつも洗いざらしの衣類を着用し、使用人とも同じ場所で、同じ食事をしていました。そして暇をみつければ田畑に出て働き、雨のときは書物を読みふけりました。

清政の愛読書は太平記などの軍書、元享釈書などの高僧伝、法華経などでしたが、特に法華経には興味が深く、朝夕読経を欠かしませんでした。

## 妻への愛情

そして清政が60歳の秋、貧しい生活をともに苦勞してきた愛妻を失いました。妻への気持ちを清政は『愚胸記』に次のように書き記しています。「我妻は家業に精をだし、身持ちも我に順じ、常にみしかき着物を着、立ち居も軽く二季の秋は下女と同じく庭にて立働ぎ、一生の内長き着物は着申さず候、娘嫁迄も見習申す所也」

おそらく清政にとっては、かけがえのない良き伴侶であったと思われる。清政が妻の死を悼み、死後の冥福を祈って造った大きな石仏「三界萬靈地蔵尊」は、260年の歳月を経て今なお野添の無量壽院にあり、私たちにほほ笑みかけてくれています。

▼問合せ 播磨町郷土資料館 ☎079(435)5000

館長 井上珠彦